

# LALUZ

2003年1月1日 第8号 (ラ・ルース)

西日本NTT関連労働組合

発行責任者 島本 保徳

連絡先 神戸市須磨区中落合 4-2-482-201

Tel/Fax . 078-796-2434



神戸・ルミナリエ

グローバリズムが世界を席卷する。とりわけ日本の労働者には、首切り賃下げやり放題に。今こそまともな労働組合運動の再生こそが、労働者の人間らしく生きる展望を切り開く、また輝き光る春を作り出す。

## 新年にあたって

西日本NTT関連労働組合

執行委員長 島本 保徳

### 悔いのない道を！

新年あけまして、おめでとうございます。

昨年はNTTに働く私たちにとって、悔しさと怒りに満ちた年でした。会社とNTT労組がグルになって、11万人の労働者をアウトソーシング会社へと追いやり、特に50歳以上の労働者にとってはNTTを退職させられ、しかも30%の賃金切り下げという耐え難い煮え湯を飲まされました。こうして事実上NTTグループの職場には労働者を守るべき労働組合が存在しなくなりました。

このような中、私たちはN関労を結成し、NTTグループの職場に「まともな労働組合」を取り戻そうと立ち上がりました。

今年は私たちにとって、東京北部・千葉に続き西日本各地の支部づくりに全力を注がなければなりません。「OSは半分でよい」と前社長が言うように「NTT構造改革」はこれからです。在籍出向労働者や再雇用労働者の広域配転は今年から本番を迎えます。NTTグループの労働者にとっては「まともな労働組合」の再生以外に、過酷な運命を切り開く道はありません。

私たちは全国の仲間たちとともに、悔いのない道を歩みたいと思います。

2003年元旦

## NTT関連労働組合（N関労）に移って

### 再びルビコン河を渡る

西山 秀樹 59歳

私は1962年4月に神戸中央電報局に入りました。

1985年4月に日本電信電話公社から民営化された日本電信電話株式会社（NTT）に変わりました。

日本国有鉄道、日本専売公社も時を同じくして民営化されました。仕掛け人は、中曽根康弘（首相）、土光敏夫（臨時行革会長）、真藤恒（石川島播磨社長）でした。中曽根がねらった意図どおり、民営化後は国労も全電通も少しづつ変わってきました。

2002年5月1日、「構造改革」の名のもとに、NTTに残った私は設備から営業（代理店）に行き、仕事やパソコン・人間関係・NTT労組など色々な壁があり、7月4日に当日年休を申請して休みました。気疲れがかなりありました。

5月中旬には日をおいて課長や主査からパソコンのワード、エクセルやパワーポイントを3ヶ月以内にマスターするように圧力を受けました。唯一、職場では絶対主査と口論しないように下から出ていました。

そのようなときに、N関労から話がありました。かつて私もルビコン河を渡って日本社会党に入っていたことがあったので、7月19日にNTT労組あてに脱退届けを内容証明書付で出し、N関労に入りました。